



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月12日

上場会社名 株式会社クリップコーポレーション 上場取引所 東
 コード番号 4705 URL <https://www.clip-cor.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 井上憲氏
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役常務管理部 (氏名) 岡田高志 TEL 052-732-5200
 マネージャー

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|---|------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年3月期第3四半期 | 2,113 | △4.4 | △74 | — | △57 | — | △85 | — |
| 2025年3月期第3四半期 | 2,210 | △0.4 | △46 | — | △25 | — | △25 | — |

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 18百万円(—%) 2025年3月期第3四半期 △71百万円(—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年3月期第3四半期 | △23.71 | — |
| 2025年3月期第3四半期 | △7.18 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2026年3月期第3四半期 | 5,406 | 4,655 | 86.1 |
| 2025年3月期 | 5,479 | 4,798 | 87.6 |

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 4,655百万円 2025年3月期 4,798百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年3月期 | — | 0.00 | — | 45.00 | 45.00 |
| 2026年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2026年3月期(予想) | — | — | — | 45.00 | 45.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|-----|------|---|------|-------|-----------------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 3,162 | 4.1 | 133 | — | 134 | 214.2 | 65 | — | 18.16 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 2026年3月期3Q | 4,536,000株 | 2025年3月期 | 4,536,000株 |
| 2026年3月期3Q | 933,812株 | 2025年3月期 | 933,812株 |
| 2026年3月期3Q | 3,602,188株 | 2025年3月期3Q | 3,602,188株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | 6 |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| (キャッシュ・フロー計算書に関する注記) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、米国の関税引き上げによる企業収益への影響や物価上昇の長期化による景気減速リスク等、先行き不透明な状況で推移しております。

学習塾業界におきましては、少子化の影響で市場の停滞が続くなか、新しい仕組みづくりが求められております。

こうしたなか、当社グループにおきましては、主力である教育事業及びスポーツ事業において、顧客の信頼・信用を得て、サービスを継続・発展させることに尽力しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高21億13百万円(前年同期比97百万円減)となりました。

利益面につきましては、営業損失74百万円(前年同期は営業損失46百万円)、経常損失57百万円(前年同期は経常損失25百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失85百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失25百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

なお、前連結会計年度より、「その他」として集約していた複数の事業のうち、連結子会社である株式会社螢雪ゼミナールと株式会社日本体験センターが営む事業の一部について、量的重要性が増したため「生涯教育事業」として独立したセグメントとして記載する方法に変更しております。以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

(教育事業)

子会社である株式会社螢雪ゼミナールと有限会社アクシス及び株式会社セア教育研究所を含む当第3四半期連結累計期間の平均生徒数は5,625名(前年同期比5.4%減)となり、売上高は16億38百万円(前年同期比68百万円減)、セグメント損失は27百万円(前年同期比34百万円減)となりました。

(スポーツ事業)

当第3四半期連結累計期間の平均生徒数は3,219名(前年同期比16.2%減)となり、売上高は1億80百万円(前年同期比35百万円減)、セグメント利益は11百万円(前年同期比2百万円増)となりました。

(飲食事業)

添加物・保存料を使用しない弁当の宅配事業を展開しており、当第3四半期連結累計期間の売上高は99百万円(前年同期比19百万円減)、セグメント損失は31百万円(前年同期はセグメント損失34百万円)となりました。

(生涯教育事業)

就労継続支援事業・ボイストレーニング教室・韓国語学校等を行っており、当第3四半期連結累計期間の売上高は85百万円(前年同期比48百万円増)、セグメント損失は20百万円(前年同期はセグメント損失22百万円)となりました。

(その他)

バスケット教室事業・農業事業・不動産事業等を行っており、当第3四半期連結累計期間の売上高は1億10百万円(前年同期比22百万円減)、セグメント損失は5百万円(前年同期はセグメント損失5百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産合計は33億39百万円(前連結会計年度末比1億32百万円減)となりました。

これは主に、現金及び預金が1億95百万円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産合計は20億67百万円(前連結会計年度末比60百万円増)となりました。

これは主に、投資その他の資産が86百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債合計は5億95百万円(前連結会計年度末比85百万円増)となりました。

これは主に、短期借入金が30百万円減少し、流動負債その他が1億2百万円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債合計は1億55百万円(前連結会計年度末比14百万円減)となりました。

これは主に、長期借入金が7百万円減少したことと固定負債その他が5百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は46億55百万円(前連結会計年度末比1億43百万円減)となりました。

これは主に、配当金の支払い等により利益剰余金が2億47百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期において、主力事業である教育事業の平均生徒数実績は、グループ全体では、予想の範囲内で推移しておりますが、スポーツ事業の平均生徒数実績は、予想比410名減(11.3%減)と予想を大きく下回っております。

通期の連結業績予想につきましては、業績予想の修正が必要と判断させる場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,998,961 | 2,803,242 |
| 受取手形及び売掛金 | 21,845 | 35,669 |
| 商品及び製品 | 354,798 | 401,670 |
| 原材料及び貯蔵品 | 9,149 | 5,148 |
| その他 | 87,112 | 93,621 |
| 流動資産合計 | 3,471,866 | 3,339,353 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 326,986 | 325,823 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 101,705 | 79,433 |
| その他 | 31,893 | 29,273 |
| 無形固定資産合計 | 133,598 | 108,707 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,072,558 | 1,195,517 |
| その他 | 474,336 | 437,585 |
| 投資その他の資産合計 | 1,546,895 | 1,633,103 |
| 固定資産合計 | 2,007,481 | 2,067,634 |
| 資産合計 | 5,479,347 | 5,406,987 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 30,393 | 19,532 |
| 短期借入金 | 180,000 | 150,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 10,008 | 10,842 |
| 未払法人税等 | 5,447 | 32,279 |
| 賞与引当金 | 36,922 | 32,848 |
| その他 | 247,545 | 350,313 |
| 流動負債合計 | 510,315 | 595,816 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 19,976 | 12,470 |
| 退職給付に係る負債 | 102,464 | 101,086 |
| 資産除去債務 | 26,478 | 25,967 |
| その他 | 21,145 | 15,861 |
| 固定負債合計 | 170,064 | 155,385 |
| 負債合計 | 680,380 | 751,202 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 212,700 | 212,700 |
| 資本剰余金 | 29,700 | 29,700 |
| 利益剰余金 | 5,385,611 | 5,138,088 |
| 自己株式 | △804,592 | △804,592 |
| 株主資本合計 | 4,823,419 | 4,575,895 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △49,723 | 58,352 |
| 為替換算調整勘定 | 25,271 | 21,536 |
| その他の包括利益累計額合計 | △24,451 | 79,889 |
| 純資産合計 | 4,798,967 | 4,655,785 |
| 負債純資産合計 | 5,479,347 | 5,406,987 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年12月31日) |
|---------------------|--|--|
| 売上高 | 2,210,548 | 2,113,328 |
| 売上原価 | 1,648,272 | 1,615,050 |
| 売上総利益 | 562,276 | 498,278 |
| 販売費及び一般管理費 | 609,223 | 572,407 |
| 営業損失(△) | △46,947 | △74,129 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,548 | 3,910 |
| 受取配当金 | 11,332 | 8,741 |
| 持分法による投資利益 | 13,407 | - |
| 為替差益 | - | 109 |
| 投資有価証券評価益 | 2,581 | 6,009 |
| 受取手数料 | 308 | 303 |
| 受取賃貸料 | 1,076 | 1,496 |
| その他 | 3,722 | 2,609 |
| 営業外収益合計 | 33,976 | 23,178 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,700 | 2,362 |
| 支払手数料 | 3,280 | 2,709 |
| 持分法による投資損失 | - | 5 |
| 為替差損 | 3,151 | - |
| その他 | 4,042 | 1,025 |
| 営業外費用合計 | 12,174 | 6,102 |
| 経常損失(△) | △25,145 | △57,053 |
| 特別利益 | | |
| 受取保険金 | - | 2,000 |
| 固定資産売却益 | - | 43 |
| 投資有価証券売却益 | 19,379 | - |
| 特別利益合計 | 19,379 | 2,043 |
| 特別損失 | | |
| 役員退職慰労金 | 30,000 | - |
| 弔慰金 | - | 2,000 |
| 減損損失 | 2,084 | 3,166 |
| 特別損失合計 | 32,084 | 5,166 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △37,849 | △60,176 |
| 法人税等 | △11,983 | 25,248 |
| 四半期純損失(△) | △25,866 | △85,425 |
| 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △25,866 | △85,425 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純損失(△) | △25,866 | △85,425 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △44,447 | 108,076 |
| 為替換算調整勘定 | △763 | △3,735 |
| その他の包括利益合計 | △45,211 | 104,341 |
| 四半期包括利益 | △71,078 | 18,915 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △71,078 | 18,915 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | - | - |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益（損失）に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

| | 報告セグメント | | | | | その他 (注) 1 (千円) | 合計 (千円) |
|---------------------------|--------------|----------------|--------------|----------------|-----------|----------------------|------------|
| | 教育事業 (千円) | スポーツ事業 (千円) | 飲食事業 (千円) | 生涯教育事業 (千円) | 計 (千円) | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客に 対する売上高 | 1,706,887 | 216,474 | 118,849 | 37,109 | 2,079,321 | 131,226 | 2,210,548 |
| セグメント間の内 部売上高又は振替 高 | — | — | — | — | — | 1,826 | 1,826 |
| 計 | 1,706,887 | 216,474 | 118,849 | 37,109 | 2,079,321 | 133,053 | 2,212,374 |
| セグメント利益又 は損失 (△) | 6,363 | 9,475 | △34,348 | △22,752 | △41,262 | △5,684 | △46,947 |

| | 調整額 (注) 2 (千円) | 四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3 (千円) |
|---------------------------|----------------------|------------------------------------|
| 売上高 | | |
| 外部顧客に 対する売上高 | — | 2,210,548 |
| セグメント間の内 部売上高又は振替 高 | △1,826 | — |
| 計 | △1,826 | 2,210,548 |
| セグメント利益又 は損失 (△) | — | △46,947 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バスケット教室事業・農業事業・不動産事業等を含んでおります。

2. 調整額はセグメント間取引の消去であります。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「教育事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては2,084千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

| | 報告セグメント | | | | | その他 (注)1 (千円) | 合計 (千円) |
|-----------------------|--------------|----------------|--------------|----------------|-----------|---------------------|------------|
| | 教育事業 (千円) | スポーツ事業 (千円) | 飲食事業 (千円) | 生涯教育事業 (千円) | 計 (千円) | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客に 対する売上高 | 1,638,253 | 180,610 | 99,203 | 85,394 | 2,003,461 | 109,866 | 2,113,328 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | — | — | — | 1,101 | 1,101 |
| 計 | 1,638,253 | 180,610 | 99,203 | 85,394 | 2,003,461 | 110,968 | 2,114,429 |
| セグメント利益又は 損失(△) | △27,841 | 11,487 | △31,679 | △20,497 | △68,531 | △5,597 | △74,129 |

| | 調整額 (注)2 (千円) | 四半期連結損益 計算書計上額 (注)3 (千円) |
|-----------------------|---------------------|-----------------------------------|
| 売上高 | | |
| 外部顧客に 対する売上高 | — | 2,113,328 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | △1,101 | — |
| 計 | △1,101 | 2,113,328 |
| セグメント利益又は 損失(△) | — | △74,129 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バスケット教室事業・農業事業・不動産事業等を含んでおります。

2. 調整額はセグメント間取引の消去であります。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度より、「その他」として集約していた複数の事業のうち、連結子会社である株式会社螢雪ゼミナールと株式会社日本体験センターが営む事業の一部について、量的重要性が増したため「生涯教育事業」として独立したセグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分により作成したものを記載しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「飲食事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては3,166千円であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日) |
|---------|--|--|
| 減価償却費 | 38,848千円 | 27,771千円 |
| のれんの償却額 | 28,931千円 | 22,271千円 |